

いたばしく  
板橋区

しょう しゃしゅうろうし えん  
障がい者就労支援

は ん ど ぶ っ く  
ハンドブック

2023





<b>I. 障がい者雇用について</b>	4
障がい者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）の概要	4
障害者雇用促進法の一部を改正する法律（平成28年4月施行）の概要	5
障がい者雇用の推移	6
障がい者雇用における障がい者の算定方法	6
精神障がい者である短時間労働者の雇用率算定方法の変更	6
ハローワーク（公共職業安定所）の活用	7
お問い合わせ	7
職場体験実習の活用	8
<b>II. 障害福祉サービスについて</b>	9
障害者総合支援法における就労支援に関する障がい福祉サービス	9
障がい福祉サービスの利用の手続き	9
お問い合わせ	9
<b>III. 就労移行支援事業</b>	10
就労移行支援事業とは	10
事業所紹介	11

<small>しゅうろうていちゃくし えんじぎょう</small> <b>IV. 就 労 定 着 支 援 事 業</b>	21
<small>しゅうろうていちゃくし えんじぎょう</small> 就 労 定 着 支 援 事 業 と は	21
<small>しゅうろうけいぞくし えんえーがたじぎょう</small> <b>V. 就 労 継 続 支 援 A 型 事 業</b>	22
<small>しゅうろうけいぞくし えんえーがたじぎょう</small> 就 労 継 続 支 援 A 型 事 業 と は	22
<small>しゅうろうけいぞくし えんびーがたじぎょう</small> <b>VI. 就 労 継 続 支 援 B 型 事 業</b>	23
<small>しゅうろうけいぞくし えんびーがたじぎょう</small> 就 労 継 続 支 援 B 型 事 業 と は	23
<b>VII. 就 労 支 援 事 業</b>	26
<small>しゅうろうし えんじぎょう</small> 就 労 支 援 事 業 と は	26
<small>じぎょうしよしょうかい</small> 事 業 所 紹 介	27
<small>いたばし くしせつ ま っ ぶ</small> 板 橋 区 施 設 マ ッ プ	34

# 1. 障害がい者雇用について

## 障害がい者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）の概要

**【目的】** 障害がい者の雇用義務等に基づく雇用の促進等のための措置、職業リハビリテーションの措置等を通じて、障害がい者の職業の安定を図ること。

事業主に対する措置	
雇用義務制度	<p>①事業主に対し、障害がい者雇用率に相当する人数の障害がい者の雇用に義務づける</p> <p>民間企業.....2.3 % (令和3年3月に、2.3 %)</p> <p>国、地方公共団体、特殊法人等.....2.6 % (令和3年3月に、2.6 %)</p> <p>都道府県等の教育委員会.....2.5 % (令和3年3月に、2.5 %)</p> <p>※1 大企業等において、障害がい者を多数雇用する等一定の要件を満たす会社(特例子会社)を設立した場合等、雇用率算定の特例も認めている</p>
納付金制度	<p>②障害がい者の雇用に伴う事業主の経済的負担の調整を図る</p> <p>○障害者雇用納付金(雇用率未達成事業主)不足1人月額5万円徴収 (適用対象:常用労働者100人超)</p> <p>○障害者雇用調整金(雇用率達成事業主)超過1人月額2万7千円支給 (適用対象:常用労働者100人超)</p> <p>※この他、100人以下の事業主については報奨金制度あり。 (障害がい者を年度間合計数4%又は72人のいずれか多い人数を超えて雇用する場合、超過1人月額2万1千円支給)</p> <p>・上記のほか、在宅就業障害がい者に仕事を発注する事業主に対する特例調整金・特例報奨金の制度、週10～20時間未満で働く障害がい者を雇用する事業主に対する特例給付金制度がある。</p>
各種助成金	<p>③障害がい者を雇い入れるための施設の設置、介助者の配置等に助成金を支給</p> <p>・障害者作業施設設置等助成金</p> <p>・障害者介助等助成金</p>
障害がい者本人に対する措置	
職業リハビリテーションの実施	<p>④地域の就労支援関係機関において障害がい者の職業生活における自立を支援 (福祉施策との有機的な連携を図りつつ推進)</p> <p>○ハローワーク(全国544か所)・・・障害がい者の態様に応じた職業紹介、職業指導、求人開拓等</p> <p>○地域障害者職業センター(全国52か所)・・・専門的な職業リハビリテーションサービスの実施(職業評価、準備訓練、ジョブコーチ等)</p> <p>○障害者就業・生活支援センター(全国335か所)・・・就業・生活両面にわたる相談・支援</p>



# 障害者雇用促進法の一部を改正する法律（平成28年4月施行）の概要

雇用の分野における障がい者に対する差別の禁止及び障がい者が職場で働くに当たっての支障を改善するための措置(合理的配慮の提供義務)を定めるとともに、障がい者の雇用に関する状況に鑑み、精神障がい者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講ずる。

## 1. 障がい者の権利に関する条約の批准に向けた対応

### (1) 障がい者に対する差別の禁止

雇用の分野における障がいを理由とする差別的取扱いを禁止する。

※不当な差別的取扱いを禁止。このため、職業能力等を適正に評価した結果といった合理的な理由による異なる取扱いが禁止されるものではない。

### (2) 合理的配慮の提供義務

事業主に、障がい者が職場で働くに当たっての支障を改善するための措置を講ずることを義務付ける。

※当該措置が事業主に対して過重な負担を及ぼすこととなる場合を除く。

→ (1)(2)については、平成27年3月25日に差別禁止指針・合理的配慮指針を公布。

### (3) 苦情処理・紛争解決援助

①事業主に対して、(1)(2)に係るその雇用する障がい者からの苦情を自主的に解決することを努力義務化。

②(1)(2)に係る紛争について、個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律の特例(紛争調整委員会による調停や都道府県労働局長による勧告等)を整備。

## 2. 法定雇用率算定基礎の見直し

法定雇用率の算定基礎に精神障がい者を加える。ただし、施行(平成30年)後5年間に限り、精神障がい者を法定雇用率の算定基礎に加えるに伴う法定雇用率の引上げ分について、本来の計算式で算定した率よりも低くすることを可能とする。

## 3. その他

障がい者の範囲の明確化その他の所要の措置を講ずる。

施行期日：平成28年4月1日（※2は平成30年4月1日、3（障がい者の範囲の明確化に限る。）は公布日（平成25年6月19日））

# しょう しゃこよう I. 障がい者雇用について

## しょう しゃこよう すいい 障がい者雇用の推移

じぎょうぬし ろうどうしゃ やと い ばあい しょうがいしゃ こよう そくしんとう かん ほうりつ しょうがいしゃこよう  
事業主が労働者を雇い入れる場合には、「障害者の雇用の促進等に関する法律」(障害者雇用  
そくしんほう さだ ほうていこようりつ うわまわ しょう しゃ こよう  
促進法)に定める法定雇用率を上回る 障がい者を雇用しなければならないこととされています。  
みんかんきぎょう ほうていこようりつ にん き ぼいじょう きぎょう ほうりつ もと しょうがい  
民間企業の法定雇用率は2.3%であり、43.5人規模以上の企業は、この法律に基づいて障  
しゃ こよう ぎ む  
害者を雇用する義務があります。

れいわ ねん がつ にちげんざい みんかんきぎょう じつこようりつ み とうきやうと か こさいこう  
令和3年6月1日現在の民間企業の実雇用率を見ると、東京都については2.09%と過去最高  
ではあるものの、法定雇用率は達成されていない状 況 となっています。

## しょう しゃこよう しょう しゃ さんていほうほう 障がい者雇用における 障がい者の算定方法

しゅうしやうていうどうじかん 週 所定労働時間	じかんいじょう 30時間以上	20時間以上 30時間未満
しんたいしょう しゃ 身体障がい者	1	0.5
じゅうど 重度	2	1
ちてきしょう しゃ 知的障がい者	1	0.5
じゅうど 重度	2	1
せいしんしょう しゃ 精神障がい者	1	1※

※条件によって1カウントとなります。詳細は下記参照

## せいしんしょう しゃ たんじかんろうどうしゃ こようりつさんていほうほう へんこう 精神障がい者である短時間労働者の雇用率算定方法の変更

へいせい ねん がつ せいしんしょう しゃ しょくばあんでい そくしん ほうていこようりつせいど しょう しゃ  
平成30年4月より精神障がい者の職場安定を促進するため、法定雇用率制度や障がい者  
こようのうふきんせいど せいしんしょう しゃ たんじかんろうどうしゃ かん さんていほうほう い か  
雇用納付金制度において、精神障がい者である短時間労働者(※)に関する算定方法が以下の  
みなお  
ように見直されました。

※1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満である方です。

※精神障がい者(発達障がい者を含む)で障がい者雇用数に参入できるのは、精神障害者保健福祉手帳を取得している  
かた  
方になります。

○精神障がい者である短期労働者で新規雇い入れから3年以内の方、又は精神障害者保健福祉手帳  
しゅとく ねんい ない かた せいしんしょうがいのしゃ けんふくしてちやう  
取得から3年以内の方、かつ、令和5年3月31日までに、雇い入れられ、精神障害者保健福祉手帳を  
しゅとく ねんい ない かた  
取得した方

こようりつさんていほうほう たいしょうしゃ めい  
雇用率算定方法 対象者1名につき 0.5⇒1

※詳細はハローワークにお尋ねください。



## 障がい者の雇用により、以下のことが期待されます

きょうせいしゃかい じつげん  
共生社会の実現

ろうどうりよく かくほ  
労働力の確保

せいさんせい こうじょう  
生産性の向上

障がいに関係なく、意欲や能力に応じて、誰もが職業を通して社会参加できる「共生社会」の実現につながります。

障がい者の「できること」に目を向け、活躍の場を提供することで、企業にとっても貴重な労働力の確保につながります。

障がい者がその能力を発揮できるよう職場環境を改善することで、他の従業員にとっても安全で働きやすい職場環境が整えられます。

## ハローワーク（公共職業安定所）の活用

ハローワークには、専門の雇用指導官があり、求人の相談や助成金など支援制度の紹介を含め障がい者を雇用する場合の様々なナビゲーションをしています。

### 雇用指導官とは

企業が障がい者雇用に当たり抱えている具体的な課題を把握し、企業の状況に応じた具体的な提案・指導を行っています。

### ○提案、援助型の企業支援・指導

- ・地域の関係機関と連携した、障がい者が出来る仕事の切り出し
- ・障がい特性に応じた求人条件の緩和指導

### ○障害者雇用支援セミナー・企業見学会

- ・障がい者雇用理解促進のため、障がい者雇用実績のある企業の講演や、実際に障がい者が就業している現場の見学

### ○障がい者トライアル雇用

- ・障がい者を一定期間雇用することにより、障がい者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図る

## 各種支援策があります！詳細はハローワークにお問合わせください。

<p>きょう とき 雇用する時</p>	<p>●<b>トライアル雇用助成金（障がい者トライアルコース、障がい者短時間トライアルコース）</b> ハローワーク等の紹介により、一定期間試行雇用を行う事業主に対して助成金が支給されます。</p> <p>●<b>特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース、発達障がい者、難治性疾患患者雇用開発コース、障がい者初回雇用コース）</b> ハローワーク等の紹介により、継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して助成金が支給されます。</p>
<p>ていちゃく む 定着に向けて</p>	<p>●<b>精神・発達障がい者しごとサポーター養成講座の開催</b> 企業の従業員が、精神障がい・発達障がいについての基礎知識や、一緒に働くために必要な配慮などを学ぶことができます。ハローワークから講師が事業所に向く出前講座やe-ラーニング版もあります。</p>

※助成金制度・支援策の一部を抜粋

## お問い合わせ

ハローワーク池袋（池袋本庁舎）

〒170-8409 豊島区東池袋3-5-13

TEL 03-3987-8609 FAX 03-3982-5726

# しょう しゃこう I. 障がい者雇用について

## しょうばたいけんじっしゅう かつよう 職場体験実習の活用

しょうばたいけんじっしゅう とは、しょう かた いっていき かんしょうば う い じゅうぎょういん しょう がいのある方についての理解を深めるとともに、雇用に当たった課題の発見とその改善策の検討などに取り組むことにより、しょう かた しょう かか の う はう ちくせき ほか しょう がい者雇用の推進に資するものです。

しょう がいのある方を受け入れたことのない職場では、しょう がい たい ふあん しょう がいのある方に対する不安があります。これらの不安を払拭するため、職場体験実習を実施し、しょう がい たい ふあん しょう がいのある方に接することは大変有効です。

また、雇用する前に職場体験実習を行うメリットは、企業側もしょう がい者のある方もお互いを知ることができるという点にあります。短い時間の採用面接だけではわからない特性が見えてくることも多くあります。職場体験実習等の機会を設け、企業側・しょう がい者のある方、双方が納得のいく採用を実現することが重要です。

### さいよう なが 〈採用までの流れ〉



### きぎょう めりっと 企業のメリット

- ぎょうむ じゅうじ すがた じっさい み こようじ いめーじ  
・業務に従事する姿を実際に見ることで、雇用時のイメージしやすい
- じっさい はいぞく げんばじゅうぎょういん りかい すす  
・実際に配属する現場従業員の理解が進む
- じっさい ぎょうむ れべる かん ぎょうむすいこう か ひはんだん かのう  
・実際の業務のレベル感がわかり、業務遂行可否判断が可能となる
- かいしゃ しゃふう じんざい さいよう  
・会社の社風にあった人材の採用ができる
- さいようりつ ていちゃくりつ こうじょう  
・採用率および定着率の向上

など

### しょう めりっと 障がい者雇用のメリット

- しゅうろうご いめーじ わ あんしん にゅうしゃ  
・就労後のイメージが湧くため、安心して入社しやすい
- ぎょうむてきせい しょうば ふんいき しゃいん ひとがら しゃふう かん うえ にゅうしゃ き  
・業務適正だけでなく、職場の雰囲気や社員の人柄、社風を感じた上で入社を決めやすい

など



## II. 障害福祉サービスについて

### しょうがいしゃそうごうしえんほう 障害者総合支援法

「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」の施行により、平成25年4月から「障害者自立支援法」は「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」となりました。

### しょうがいしゃそうごうしえんほう 障害者総合支援法における就労支援に関するしょうがい福祉サービス

- 1 就労移行支援事業
- 2 就労定着支援事業
- 3 就労継続支援事業
  - ・就労継続支援A型事業(雇用型)
  - ・就労継続支援B型事業(非雇用型)
- 4 就労支援事業

### しょうがい福祉サービスの利用の手続き

- ・サービスを希望する方は、お住いの区市町村の窓口にご利用したいサービスを伝え、申請します。
- ・申請後、自治体の職員からの現在の生活状況や働く意欲などについて認定調査を受けます。
- ・サービスの利用申請をした方(利用者)は、指定特定相談支援事業者等が作成した「サービス等利用計画案」を区市町村に提出します。
- ・利用が認められた場合には、自治体から「受給者証」が公布されます。
- ・利用を希望している事業所に「受給者証」を持参して、利用契約を交わすことで、サービス利用が開始されます。

### お問い合わせ

ふくしじむしょ しょうがいしゃしえんかかり  
福祉事務所 障害者支援係

【板橋】03-3579-2460

【赤塚】03-3938-5118

【志村】03-3968-2337

(管轄地域は区ホームページ参照)



# しゅうろうい こうし えんじぎょう Ⅲ. 就労移行支援事業

## しゅうろうい こうし えんじぎょう 就労移行支援事業とは

### 【事業概要】

一般就労等（企業等への就労、在宅就労、起業）が可能と見込まれる方に対して、  
①生産活動、職場体験等の活動の機会の提供、②就労に必要な知識及び能力の向上のため  
に必要な訓練、③求職活動に関する支援、④その適正に応じた職場開拓、⑤就職後における  
職場への定着のための必要な相談等の支援を行います。

標準利用期間：2年 ※必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能

【対象者】原則18歳以上65歳未満の企業等への就職を希望する方

法人名・事業所名	所在地	電話・メール	ページ
株式会社チャレンジド チャレンジド板橋区役所前	〒173-0004 板橋区板橋2-61-10 藤畑第1ビル301	03-6905-7047 info@challenged.co.jp	11
ココルポート 新板橋駅前Office	〒173-0004 板橋区板橋1-48-12 G C Tビル2階	03-5944-2761 shinitabashi- staff@cocorport.co.jp	12
SAKURA池袋センター	〒171-0022 豊島区南池袋1-25-1 エキニア南池袋8階	03-3971-0133 kayamamoto@socat.jp	13
株式会社ヒューマングロー ヒューマングロー板橋	〒173-0004 板橋区板橋46-1 板橋スカイプラザ2階1号室	03-6905-7177 masayuki.kunugi@human- grow.com	14
社会福祉法人日本キリスト教奉仕団 東京都板橋福祉工場	〒175-0082 板橋区高島平9-42-7	03-3935-2601 yoneda@jcws.or.jp	15
社会福祉法人にりん草 まへの福祉作業所	〒174-0063 板橋区前野町3-17-12	03-3965-1031 maeno@nirinsou.jp	16
フェスティナレンテ株式会社 f t i ビジネス・スクール	〒175-0094 板橋区成増2-23-1 太郎第2ビル1F～3F	03-6904-1095 takahara@ftl-1.co.jp	17
社会就労センタープロデュース道	〒173-0024 板橋区大山金井町39-1-101	03-5926-8803 promichi@jhcitabashi.or.jp	18
東京聴覚障害者支援センター	〒174-0056 板橋区志村2-19-5	03-3967-0051 tyoukaku@yuai.or.jp	19
一般財団法人共生共育財団 S - S T E P 板橋	〒173-0004 板橋区板橋3-6-17 S K T 板橋ビル4階	03-5944-2910 s-step@s-step-ita.com	20



所在地	板橋区板橋 2-61-10 藤畑第一ビル 3 階	電話番号	03-6905-7047
ホームページ	<a href="https://challenged.co.jp/">https://challenged.co.jp/</a>		
事業内容	就労移行支援事業	定員	20 名
主たる対象の障がい者	精神・身体・知的・発達		
主な作業・プログラム	①様々な目的に対応したグループワーク ②PC スキル習得訓練 ③独自開拓先での職場体験プログラム ④e-ラーニングでの資格取得学習		
作業時間	10:00～15:00		
主たる就職先（業界）	・国家・地方公務員（事務職） ・民間企業（事務職、庶務、作業係）		
最寄り駅	都営三田線「板橋区役所前」駅		
PR ポイント	PC スキル訓練や作業訓練、グループワークなどを通じて働くうえでの土台を作っていく、希望に応じて弊事業所独自の職場体験実習先（複数有）で訓練を行って就職を目指していきます。また、毎週の面談で相談する力や今の自分を表現する力を身につけて、就職後の職場定着を目指します。年間約 10～15 名の利用者さんが就職しています。		

ゆっくり  
スタート  
できる！



就職を目指す障がいのある方へ

週 2～3 日・1 日 2 時間

の通所から就職を目指しませんか

就職したい、働きたい、そう思い始めたけれどこんな悩みはありませんか。

- ☐ 週 5 日通所する自信がない
- ☐ 朝は苦手なので午後から通いたい
- ☐ 生活リズムが不安定なので心配事が多い
- ☐ 新しい環境に慣れるのに時間がかかる

チャレンジド板橋区役所前は皆様の生活リズムに合わせたスケジュールでご利用いただけます。  
就職に向けた実践的な訓練はもちろん、様々なイベントや行事を通じて通所されている皆様同士のコミュニケーションが自然にできるようにサポートします。  
自分のペースで就職を目指したい方や、ゆっくりと環境を変えていきたい方にピッタリなのがチャレンジド板橋区役所前です。



Bさん 40代女性  
週3日からスタート  
就職先：事務職（在宅）

就労移行に通おうと思っていたが、なかなか自分に合うところがなかったのですが、ネットで色々調べて、資格試験を応援してくれるこのチャレンジドに通うことにしました。自分がやりたいことを応援してもらえます。

最初は、週に2～3日の利用で、残りをデイケアに通っていました。慣れてくるとデイケアの頻度を減らし、チャレンジドの頻度を増やしていきました。最終的にはデイケアを卒業し、週5日～6日くらいの利用となりました。

Cさん 30代男性  
週2日からスタート就職  
先：軽作業



Aさん 20代男性  
週2日からスタート  
就職先：公務員（地方）

最初は週2日の2時間程度の訓練で精一杯でした。人と話すことが怖くて話すことが出来ませんでした。私の発言で誰かを傷つけてしまうのが怖くて、話せなかったです。そのような中で、皆さんに声をかけてもらうことは本当にうれしかったです。

週2～3日で通所を開始された先輩の就職先一覧

- ・公務（国家公務員）
- ・公務（地方公務員）
- ・人材サービス業（事務職）
- ・人材サービス業（事務職／在宅勤務）
- ・食品業（軽作業） 他

チャレンジドで就職  
出来るヒント公開中！



所在地	板橋区板橋 1-48-12 GCT ビル 2 階
電話番号	03-5944-2761
ホームページ	<a href="https://www.cocorport.co.jp/officelist/tokyo/shinitabashiekimae/">https://www.cocorport.co.jp/officelist/tokyo/shinitabashiekimae/</a>
事業内容	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業
定員	25 名程度
主たる対象の障がい者	うつ病、統合失調症、双極性障がい、強迫性障がい、自閉症スペクトラム（広汎性発達障がい、アスペルガー症候群等）、知的障がい、身体障がい、難病の方など様々な障がいのある方にご利用頂いています。 障害者手帳をお持ちでない方も対象となります。詳しくはお問い合わせ下さい。
主な作業・プログラム	①PC 講座（Word、Excel、PowerPoint）②コミュニケーション（JST、SST） ③就職活動（履歴書作成、模擬面接等）④模擬就労（交通費の計算、アンケート入力）
作業時間	週 2 日半日（2 時間）から利用可能
主たる就職先（業界）	人材・福祉サービス、食品、公社・団体・官公庁など
最寄り駅	都営三田線新板橋駅より徒歩 1 分 東武東上線下板橋駅より徒歩 9 分 埼京線板橋駅より徒歩 5 分
PR ポイント	2020 年 6 月 1 日にオープンした新しい Office です。 新板橋駅前 Office（就労移行支援事業所）は都営三田線新板橋駅からは徒歩 1 分、JR 埼京線板橋駅より徒歩 5 分、東武東上線下板橋駅より徒歩 9 分の非常にアクセスが良い場所にあります。 建物は清潔感があり、快適に訓練をしていただける環境が整っております。 障がいがあることで働くことにお悩みの方、まずは一度就労移行支援事業所 Cocorport に相談してみませんか？お悩み事の解決に向けたお手伝いができれば幸いです。一緒に就職に向けて 悩んだり、考えたりしながら準備を進めていきましょう！ 一人ではありません。私達が伴走します。 スタッフスタッフ一同、皆さまのお越しを待ちしております！ 見学・相談会など随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください！



就職はゴールでなくスタート  
あなたらしい働き方で笑顔の毎日に！

職場定着率

89.7%

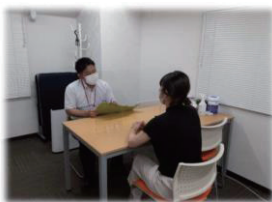
6 か月定着率

就職者数

2,213 名

一般就労のみ 2121 年 12 月現在

個別支援に徹底的にこだわっています。



Cocorport をご利用される方は、通所開始時は週 2 日程度からの方もいれば、いきなり週 5 日からの方もいて、様々です。また通所されてから就職されるまでの期間も様々です。ご利用者様は、それぞれ悩みや不安、就労への課題が異なるため、ご利用者様お一人おひとりに適した支援（個別支援）に Cocorport はこだわっています

### 就労支援

ご利用者様のできること、苦手なこと、好きなこと、嫌いなこと等を、行動観察、面談、模擬就労、職場実習等を通じて把握し、ご自身のご希望を踏まえた上で職業準備性を高める訓練を計画し、実行する支援をしています。

### 職場定着支援

自立を支援する、Cocorport の就労定着支援サービス。ご利用者様が就職した後も、笑顔で長く働き続けられるよう、「就業面」はもちろん、「生活面」や「体調面」も含めて、土台からしっかりサポートするところが特徴です。



2018 年 10 月からサービスを開始した Office の  
就労定着率について

91.0 %



所在地	豊島区南池袋 1-25-1 EQUINIA 南池袋 8 階
電話番号	03-3971-0133
ホームページ	<a href="https://socat.jp/ikebukuro/">https://socat.jp/ikebukuro/</a>
事業内容	就労移行支援、就労定着支援
定員	20 名
主たる対象の障がい者	精神障がい者、知的障がい者、身体障がい者(内部障がい)
主な作業・プログラム	①ビジネスマナー ②作業（実践的な業務研修） ③パソコン ④就労（応募書類作成、面接練習等）
作業時間	10:00～16:00
主たる就職先（業界）	事務、事務補助、軽作業
最寄り駅	池袋駅東口 40 番出口より徒歩 1 分、43 番出口より徒歩 5 分
PR ポイント	長く安定して働いていけるように職場とのマッチングを大切にしています。 また、実践力を身に付ける為の充実した作業研修や職場で必要なビジネスマナー研修などを行っています。支援員と相談しながら 1 人 1 人のペースで進めて行く事が出来ます。



6 カ月後定着率※

95%

SAKURA センターでは就職がゴールではなく働き続ける事を応援しています。  
定期的な面談を行い、関係支援機関と連携しながらチームでサポートさせていただきます。

※2015 年 6 月～2021 年 12 月の就職者の中で、就職後 6 カ月以上の継続就労をした方の割合

## 実践力を身に付ける！ SAKURA の作業研修

【PC カリキュラム】

Word、Excel の基本操作

●データ入力等

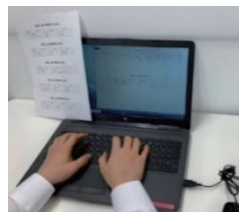
【作業カリキュラム】

●三つ折り封入、封緘、押印等

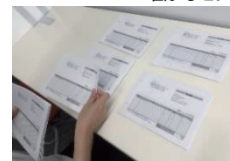
【グループ会社からの受注作業】

●書類の仕分け、ファイリング、PDF 化、シュレッダー作業

【実際の企業で発生する事務作業や軽作業の実践訓練が行なえます。】



マナーカリキュラムでは、  
人材サービス会社（親会社）が人材育成用に  
作成したテキストを使用し、  
確かなビジネスマナーを学べます。



## 働き続けるために、マッチングを大切にしています

### 職場見学

実際の企業を見学し、いろいろな  
職場を知っていきます。

### 職場実習

雇用の前に実習を行うことで業務  
や環境のミスマッチを防ぎます。

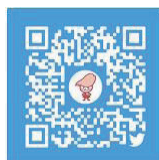
### 面接対策

月 1 回、模擬面接会を行い自分  
のことをどう伝えるかについて一緒に  
考えます。

見学随時受付中！ お気軽にご連絡ください！



センターブログ公開中↑



Twitter で呟いています↑



所在地	板橋区板橋 4-6-1 板橋スカイプラザ 2 階 1 号室
電話番号	03-6905-7177
ホームページ	<a href="https://human-grow.com/office/itabashi/">https://human-grow.com/office/itabashi/</a>
事業内容	就労移行支援・就労定着支援
定員	20 名
主たる対象の障がい者	精神・知的・身体・難病
主な作業・プログラム	①ビジネスコミュニケーション ②PC・事務作業ワーク ③ストレスマネジメント ④障がいの理解
作業時間	10:00～15:00
主たる就職先（業界）	一般企業全般
最寄り駅	都営三田線「新板橋」駅 A3 出口 徒歩 2 分 埼京線「板橋」駅西口 徒歩 6 分 東武東上線「下板橋」駅北口 徒歩 6 分
PR ポイント	「世の中のより多くの人の成長を応援する」ヒューマングローは、すべての人の成長と可能性を信じています。障がいや疾患名だけでなく、1 人ひとりを理解し、寄り添います。「就職」がゴールではなく、「長く働く」ことにこだわっています。よりよい未来に向かって。ヒューマングローと共に歩みましょう。



精神障害

発達障害

身体障害

知的障害

難病

就職率  
2.5 倍

定着率  
86.7%

「働きたい」  
「就職したい」  
を応援します

障害のある方の就労支援サービス

こんな悩みを持つあなたへ

- ☒ 働きたいけど、うまくいかないかも…
- ☒ 人間関係が不安で、働くのがコワイ…
- ☒ 就職しても、続けられないんだけど…
- ☒ 一人での就活はもう限界…
- ☒ 職場にどうやって障害を伝えたらいいのか…
- ☒ そもそも就職が不安でたまらない…



専門家  
による  
サポート

あなたの“成長したい”を実現

就労移行支援事業所 ヒューマングロー板橋

☎ 03-6905-7177 FAX.03-6905-7123

〒173-0004 東京都板橋区板橋 4-6-1 板橋スカイプラザ 2 階 1 号室

受付時間 9：00～18：00（月～金）

✉ itabashi@human-grow.com

<https://human-grow.com>

ヒューマングロー

まずは  
見学に  
来ませんか





所在地	板橋区高島平 9-42-7	電話番号	03-3935-2601
ホームページ	<a href="https://jcws.or.jp">https://jcws.or.jp</a>		
事業内容	就労継続支援 B 型・就労移行支援・就労継続支援 A 型		
定員	10 名		
主たる対象の障がい者	知的障がい者		
主な作業・プログラム	①封入封緘など軽作業 ②植物工場での農作業 ③レストランでの接客業 ④パソコン訓練		
作業時間	9 時～16 時（作業・訓練時間は 5 時間）		
主たる就職先（業界）	印刷業、不動産業など		
最寄り駅	都営三田線西台駅		
PR ポイント	パソコンでタッチタイピング、エクセル、ワードを学びます。色々な作業が体験できて、工賃も支給します。就労継続支援 B 型事業所と併設しております。		



主に知的障がいのある方が利用され、作業訓練が主になります。就労継続支援 B 型と併設されているため、まず B 型を利用、事業所の環境に慣れ、自信がついてから就労移行を利用されることができ、効果的に就労移行（原則 2 年間）のサービスを利用できます。

### 他の特徴として

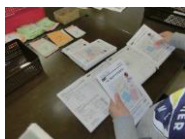
- ①平均年齢が比較的若い（30 歳）
- ②男女比がほぼ同じ（男性 21：女性 23）
- ③スペースがゆったりしている。
- ④工賃の支払いがあります。
- ※①②2021 年 4 月 1 日現在
- ※② B 型利用者



所在地	板橋区前野町 4-16-1 板橋区立おとしより保健福祉センター3 階
電話番号	03-3965-1031
ホームページ	http://nirinsou.jp/ https://www.instagram.com/p/Cf_FwC6lesJ/?utm_source=ig_web_copy_link
事業内容	就労移行支援事業：働くために必要な知識や能力を身につけ、就職を目指します。 就労定着支援事業：すでに一般企業で働いている方の就労継続を支援します。
定員	6 名
主たる対象の障がい者	知的障がい、発達障がい、精神障がい
主な作業・プログラム	①丁合、封入、封緘 ②採尿キットのセット作業 ③ラベル貼り ④公園清掃
作業時間	9:00～16:00（休憩 午前 10:50～11:00/午後 14:00～14:20 昼休み 12:00～13:00）
主たる就職先（業界）	メーカー、流通・小売り、ソフトウェア・通信など
最寄り駅	都営三田線志村坂上駅、国際虚業バス赤5 3系統ときわ台駅行き前野町三丁目バス停、赤5 3系統赤羽駅西口行き前野町四丁目バス停
PR ポイント	最適な職場に就職することができるよう、作業所生活を通して作業適性や考え方を知り、ご本人への理解を深めています。学校やご家庭では気づかなかったことが見つかることもあります。手帳取得や障害者基礎年金申請等、就職やその後の生活に必要な部分のサポートも行っています。 就労支援機関と連携することにより、様々な職場で見学・実習を行うことができます。

## 安定して長く働くことができる就職を目指します。

### 就労に向けたトレーニング



月曜日から金曜日まで毎日通所して授産作業を行い、労働習慣を身につけます。

作業内容  
丁合・封入・封緘等の事務補助  
採尿キット作成  
区内の公園清掃 等



就職時に企業の方へ配慮事項をお伝えすることができるよう、作業を通して、一人一人の特性を把握します。

就職して長く働き続けることができるように、生活基盤を固めます。

生活リズム作り体調管理  
通院同行  
リフレッシュ方法 等

利用者を送り出すご家庭が落ち着いているかどうか確認し、必要であれば家庭への支援を行うこともあります。



### 生活基盤の整え



### 生活基盤の整え



ご本人、保護者の方の意向を尊重しつつ、企業見学や実習を設定し、職場環境や仕事内容が合っているかどうかをご本人と一緒に考えます。

職場見学・実習  
ビジネスマナー講習  
ハローワーク等同行面接同行  
書類のサポート等



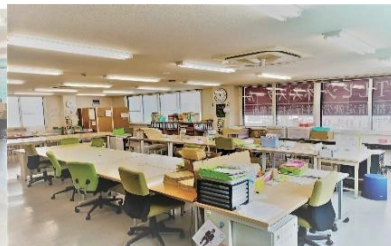
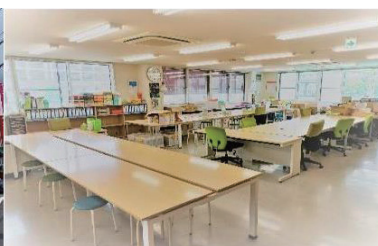
会社の方には本人をより理解していただけるよう、障害特性や配慮事項をお伝えします。

### 定着支援

採用が決まったら、職場訪問や定期面談を行い、ご本人が長く働き続けることができるようにサポートします。  
ご本人との関わり方や指示の仕方、保護者の方への連絡方法の提案など、会社の方へのサポートも行います。



所在地	板橋区成増 2-23-1 太郎第 2 ビル 1F～3F
電話番号	03-6904-1095
ホームページ	<a href="http://www.ftl-1.co.jp/">http://www.ftl-1.co.jp/</a>
事業内容	就労移行支援・就労継続支援B型・就労定着支援・生活介護・指定特定相談支援
定員	35 名
主たる対象の障がい者	知的障がい者・発達障がい者・精神障がい者
主な作業・プログラム	①チームワークで企業から受注した仕事に取り組む ②ソーシャルスキルやマナーを①の中で体験的に習得 ③身体動作・認識能力の発達援助プログラム ④必要に応じて、PC の基本操作訓練
作業時間	10：00～16：00
主たる就職先（業界）	メーカー、小売、サービス、官公庁・公社・団体、ソフトウェア・通信
最寄り駅	成増・地下鉄成増
PR ポイント	個々人の生活歴・人柄・生活特徴・特性などを知ることにより、ニーズを自覚できるように援助し、本人が活躍できる適職場へとつながる支援を行ないます。社会参加するための意義と力を体験的に身体に染み込ませるように身に付けてもらうことを目指します。

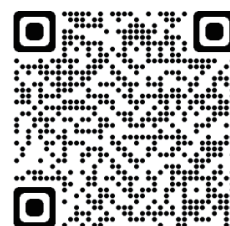


- ★知的障がいや発達障がいのかたたちを対象に、就労に必要な土台をしっかりと固め、自信を持って就職することを目指す支援計画をたて、実践しています。
- ★「見守り」と「支援」は別のものです。私たちは、就労自立の障がいになっているボトルネックを見つけ出し、そこにアプローチすることで、利用者の健康的な部分を生かせるようにする『発達保障』という概念を大切にした「支援」を行っています。
- ★社会性（関係性）・認知認識能力・身体発達の 3 軸をバランス良く伸ばし、企業就労と地域生活を可能にするアセスメントとプログラムを初期の訓練から就職後の定着支援に至るまで、継続的・段階的にを行っています。
- ★対象者は、重度～軽度知的障害のかたと自閉症スペクトラムのかたを中心に、精神疾患のかたまで幅広く在籍しています。障害名や疾患名にとらわれず、個々の人となりを見て、成長発達を応援しています。
- ★眠くなる講義や、一人きりで受験勉強をするようなプログラムを平日に行うことはありません。コミュニケーションスキルやソーシャルスキルが自然に身につくように、金銭的な対価を得る仕事にチームで取り組む実践的な訓練を行います。社会参加こそが成長の源です。
- ★定着支援においても、対象者の就労準備性を高め、更に成長するような合理的配慮を雇用する側の企業に提案します。モチベーションを高く保つことを目指す支援を行っています。



詳細は、ホームページにてご覧ください。

<http://www.ftl-1.co.jp/>





所在地	板橋区大山金井町 39-1-101
電話番号	03-5926-8803
ホームページ	<a href="https://www.jhcitabashi.com/producemichi/">https://www.jhcitabashi.com/producemichi/</a>
事業内容	就労移行支援事業、就労定着支援事業
定員	
主たる対象の障がい者	一般就労を目指したい 18 歳以上、65 歳未満で主に精神・発達・知的障がいをお持ちの方
主な作業・プログラム	ビジネススキル、コミュニケーションスキル、就労サポート
作業時間	月～金曜日 9:00～17:45
主たる就職先（業界）	
最寄り駅	東武東上線「大山駅」東口より徒歩 5 分
PR ポイント	<p>就労移行支援事業所として、一般就労を希望する方へ準備訓練の機会と場を提供しています。</p> <p>◇ステップ 1 所内活動：清掃や接客、事務等と通じ、仕事に合わせた生活リズムを整え、基本的なコミュニケーションを体験。</p> <p>◇ステップ 2 施設外就労：企業実習の場でチームでの連携や報告・連絡・相談等の実践を体験。</p> <p>◇各ステップと並行し、就労準備学習プログラムで働き続けていくための知識を学び、準備状況を振り返り、自己理解を深め課題への対策を考えることを体験。</p> <p>これらのステップを踏み固めることで、プロデュース道の訓練を経て就労していく方は、長く働き続けることができます。</p>

ABOUT PRODUCE 'MICHU

## ビジネススキル と コミュニケーションスキル

が獲得でき、希望の就職をサポートします！

就労移行支援事業所プロデュース道では、訓練でのスキル習得を通して、希望の就職をサポートさせていただきます！スタッフと共に、自分の職業適性を考えることもできます。最長24ヶ月のプログラムの中で、様々な経験を積み、これからの人生を自分の手でプロデュースしてませんか？

最長24ヶ月のプログラム

就労移行支援事業所 求職活動 就職 アフターケア 職場定着サポート

6ヶ月経過後に就職される方もいます

### 1 ビジネススキル

就職先で使えるパソコンスキルや、上手な接客・応対・相談の仕方を学びます。

パソコンスキル講座  
近年ではパソコン業務が増えています。パソコンに慣れることから、確定（Word / Excel）を目標とするまで、幅広いコースに対応しています。

ビジネスマナーセミナー  
ビジネスマナーは互いを尊重し、よりよいコミュニケーションを図るために欠かせません。職場ですぐ使える実践的な内容です。

### 2 コミュニケーションスキル

講義で得た知識をグループの中で実践して、練習し、習得していくことが出来ます。

グループワーク  
ミーティングや SST などの集団の中で、話す力と聞く力を伸ばしていきます。同じ「働く」という目標を持った仲間と、共に学び合える環境です。

職場体験実習  
グループの認定センターで、事業所の雰囲気・職場とチームで働く体験が出来ます。

### 3 就労サポート

スタッフが一対一での個性を見極め、様々な角度から個別にアプローチをします。あなたに合った働き方を見つかります。

求職活動  
応募書類の作成や面接練習ができます。場合によっては、ハローワークや採用面接に推薦が行われます。

就労・アフターケア  
JHCには障害者就業・生活支援センター「ワーキング・トライ」があるので、紹介できる企業の幅がひろがり、手厚い支援ができます。

### ★ P.O.N.T. プロデュース道が選ばれる理由

スタッフ全員が精神保健福祉士の事業所  
国が認定した職員が揃っています。障害特性や個性に合わせて、あなたの希望の就労をサポートします！

就職支援の連携が強い  
法人内に連携のとれる部署が多くあるからこそ、手厚い就職支援が行えます。  
就職1年定着率 **91.7%**（調査5年連続2021年1月現在）

専門スキルをもった講師のセミナー  
外部講師を招いたり、時に訪問したりして学ぶ、専門的なプログラムがあります。

コープで慣らし実習  
企業の実情でありながら、事業所の職員がいるので、安心して自分の力を試すことができます。

#### 就労を実現させた方の声

30代男性 事務職

働いた経験のない私でしたが、職場体験実習を重ねることで体力や気力が身につきました。ビジネスマナーセミナーで、就職面接を練習する機会があり、本書の面接では自信をもって自己アピールすることが出来ました。

40代女性 事務職

今まで、職場の人のやりとりでうまくいかず、転職を繰り返していました。ここでのグループ活動を通して、適切な人との距離感や仕事の指示の受け方を体験でき、働き続けるために必要なコミュニケーションスキルを身につけることができました。

所在地	板橋区志村 2-19-5
電話番号	03-3967-0051
ホームページ	<a href="http://www.yuai.or.jp/">http://www.yuai.or.jp/</a>
事業内容	就労移行支援、就労継続支援 B 型、自立訓練(機能訓練・生活訓練)、施設入所支援、短期入所、指定相談支援事業
定員	40 名(就労移行支援(通所)6 名、就労継続支援 B 型(通所)4 名(入所)6 名、自立訓練(機能訓練 12 名・生活訓練 12 名)、施設入所支援 30 名、短期入所(空所型)2 名、指定相談支援事業
主たる対象の障がい者	身体障害者(聴覚・言語)
主な作業・プログラム	①ビジネスマナー②封入・封緘③梱包④ピッキング⑤発送代行⑥セットアップ
作業時間	9:30～11:45(休憩 10:30～10:45)、13:30～16:15(休憩 14:45～15:00)
主たる就職先(業界)	清掃、製本
最寄り駅	志村三丁目駅 徒歩 7～10 分
PR ポイント	日頃、「コミュニケーション手段に困っている」、「情報が入ってこないで大変」等で悩んでいる方、手話・筆談・口話等、一人一人のコミュニケーション方法に合わせた安心できる環境になっています。その中で、就労スキルを伸ばしていきます。「共に生きる・感じる・つながる」ことを大切にし、生活する中での悩みごとの相談もしています。



所在地	板橋区板橋 3-6-17 SKT 板橋ビル 4 階
電話番号	03-5944-2910
ホームページ	<a href="http://www.s-step-ita.com/">http://www.s-step-ita.com/</a>
事業内容	就労移行支援、自立訓練（生活訓練）
定員	20 名（就労移行支援 6 名、自立訓練 14 名）
主たる対象の障がい者	知的・発達・精神
主な作業・プログラム	①ビジネスマナー ②SST ③模擬就労 ④スポーツ
作業時間	80 分×3 コマ
主たる就職先（業界）	官公庁、特例子会社、小売業、教育など
最寄り駅	板橋区役所前駅 徒歩 3 分
PR ポイント	高校を卒業して入所する利用者が多く、ほとんどの利用者は就職経験がありませんが、企業で働けるレベルまで引き上げます。また、就職後のサポート体制もしっかり整っているため、安心して働き続けることができます。



### S-STEP 板橋とは

障害者総合支援法による総合的な支援の一環である自立支援給付（訓練等給付）の「自立訓練（生活訓練）」「就労移行支援」事業所です。自立した日常生活及び社会生活ができるよう、一定期間、生活能力の向上のための訓練を行います。そして、その土台をもとに就労に向けた訓練に取り組みます。

### 一般社団法人 共生教育財団とは

本事業所の母体となる共生教育財団は、25 年以上に渡って通信制高校サポート校「東京共育学園高等部」を運営し、発達障害などを抱えている多くの生徒たちを支えてきました。そのノウハウをしっかりと受け継いで、自立及び就労に向けた支援を行っていきます。

#### 《主なプログラム》

SST・模擬就労・PC・電卓・スポーツ  
簿記・ビジネスマナー・生活と健康  
ステップアップ講座 など

#### 《訓練内容》

ピッキング作業／データ入力／伝票整理  
紙折り／封入／押印／スキャン  
シール貼り／ファイル整理／資料作成



**過去 1 年間の検定合格者 50 名以上！！**

（PC 検定・簿記検定・電卓検定・ビジネスマナー検定など）

### ○定着支援

就労後 6 か月間は「就労移行支援事業」として、それ以降は「就労定着支援事業」として 3 年間、合計 3 年 6 か月まで定着支援を行うことが可能です。働く上での不安などを聞き取り、利用者にとってより働きやすい環境づくりをご提案し、企業に働きかけていきます。

**現在の定着率 100%！！**



# しゅうろうていちゃくし えんじぎょう IV. 就労定着支援事業

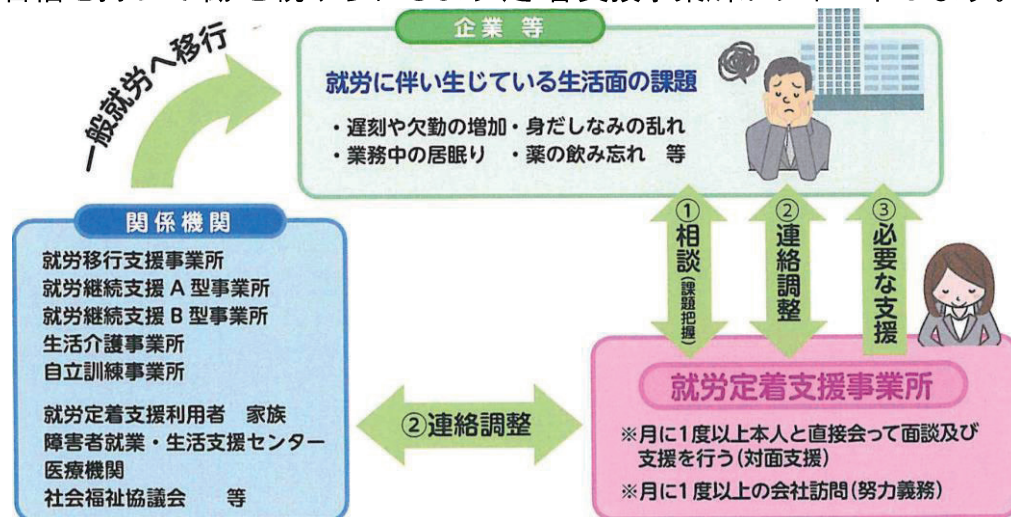
## しゅうろうていちゃくし えんじぎょう 就労定着支援事業とは

### 【事業概要】

平成30年度障害者総合支援法に基づいて新たに創設された、障がい者が長期間定着して働けるよう支援するサービスのひとつです。

障がいのある方の雇用は年々増加しておりますが、就職後の離職率も高まっているのが現状です。いざ働き始めると思うように仕事が進まない、体調を崩しがち、何となく不安等の悩みを抱えてしまうことも少なくありません。そのような問題に耳を傾け、相談・指導及び助言その他の必要な支援をし、働きやすい環境作りをサポートしていく取り組みが「就労定着支援」です。

自信を持って働き続けられるよう定着支援事業所がサポートします。



### 【対象者】

就労移行支援又は就労継続支援等を利用して一般就労し、現在も働いている方で、就職後6ヶ月～3年6ヶ月経過するまでの方が対象です。(就職後3年6ヶ月が経過した人は対象外)

### 【対象期間】

上限は3年間です。(1年ごとに支給決定期間を更新)3年経過後は、原則的に居住地の就労支援センターや障害者就業・生活支援センター等に支援が引き継がれます。

※継がれます。



### 【ご利用料金】

ほとんどの方が自己負担はありません。但し、前年度の収入により発生する場合がございます。正確には、お住いの自治体にお問い合わせください。

# しゅうろうけいぞくし えんえーがたじぎょう V. 就労継続支援 A 型事業

## しゅうろうけいぞくし えんえーがたじぎょう 就労継続支援 A 型事業とは

### 【事業概要】

いっばんしゅうろうとう きぎょうとう しゅうろう ざいたくしゅうぎょう きぎょう こんなん こようけいやく もと しゅうろう  
一般就労等（企業等への就労、在宅就業、起業）が困難であり、雇用契約に基づく就労  
か のう かた たい こようけいやく ていけつとう しゅうろう きかい ていきょう せいさんかつどう  
が可能である方に対して、雇用契約の締結等による就労の機会の提供および生産活動の  
きかい ていきょう しゅうろう ひつよう ちしき のうりよく こうじょう ひつよう くんれんとう しえん おこな  
機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上のための必要な訓練等の支援を行います。

### 【対象者】

けいぞくてき しゅうろう か のう さいみ まん かた  
継続的に就労することが可能な 65 歳未満の方

- いこうじぎょうしょ りよう きぎょうとう こよう むす かた  
・ 移行事業所を利用したが、企業等の雇用に結びつかなかった方
- とくべつしえんがっこう そつぎょう しゅうしよくかつどう おこな きぎょうとう こよう むす かた  
・ 特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等の雇用に結びつかなかった方
- しゅうろうけいけん ほう げん こようかんけい じょうたい かた  
・ 就労経験のある方で、現に雇用関係の状態にない方

ほうじんめい じぎょうしょめい 法人名・事業所名	しよざいち 所在地	でんわ めーる 電話・メール
いっばんしゃだんほうじん ういずみー ウイズミー	〒173-0004 いたばしくいたばし 板橋区板橋4-38-4	03-5943-5595
かぶしきがいしゃベネッセソシアス ベネッセソシアス板橋センター	〒175-0082 いたばしくたかしまだいら 板橋区高島平 9-31-1	03-3559-8352
しゃかいふくしほうじんにほんきりすと 教 奉 仕 団 とうきょうといたばしふくしこうじょう 東京都板橋福祉工場 しゅうろうけいぞくし えんえーがたじぎょうしょ 就労継続支援 A 型事業所	〒175-0082 いたばしくたかしまだいら 板橋区高島平 9-42-7	03-3935-2601

# しゅうろうけいぞくし えんぴーがたじぎょう VI. 就労継続支援B型事業

## しゅうろうけいぞくし えんぴーがたじぎょう 就労継続支援B型事業とは

### 【事業概要】

一般就労や雇用契約に基づく就労が困難である方に対して、就労の機会の提供および生産活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行います。

### 【対象者】

- ・ 就労経験がある方であって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった方
- ・ 50歳に達している方又は障害基礎年金1級受給者
- ・ 上記に該当しない方で、就労移行支援事業所等によるアセスメントにより、就労面に係る課題等の把握が行われている方

ほうじんめい じぎょうしょめい 法人名・事業所名	しよざいち 所在地	でんわ めーる 電話・メール
ゆうげんがいはしん 有限会社泰心 たいしんしゅうろうけいぞくし えんぴーがたじぎょう 泰心就労継続支援センター	〒173-0016 いたばししくなかいたばし 板橋区中板橋14-11 ホープビル102	03-5943-6772
かぶしきがいしゃ みやびか 株式会社ミヤビカ あいね さと みやび まえのちよう 愛輪の里 雅 前野町	〒174-0063 いたばししくまえのちよう 板橋区前野町2-39-4 101	03-5918-9138
かぶしきがいしゃ みやびか 株式会社ミヤビカ あいね さと みやび まえのちよう 愛輪の里 雅 前野町 あいね さと みやび まえのちよう 愛輪の里 雅 前野町 野の花作業所	〒174-0063 いたばししくまえのちよう 板橋区前野町2-43-22	03-5918-9138
しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人にりん草 ふくしきさきようじよ まへの福祉作業所	〒174-0063 いたばししくまえのちよう 板橋区前野町3-17-12	03-3965-1031
とうきょうといたばし 東京都板橋区 とうきょうといたばしりつ まえのふくしえん 東京都板橋区立前野福祉園	〒174-0063 いたばししくまえのちよう 板橋区前野町4-16-1	03-5392-8731
とうきょうといたばし 東京都板橋区 とうきょうといたばしりつ か が ふくしえん 東京都板橋区立加賀福祉園	〒174-0003 いたばししく か が 板橋区加賀1-7-2	03-3579-2366
しゃかいふくしほうじんかんさいちゆうおうふくしかい 社会福祉法人関西中央福祉会 こころね板橋	〒173-0036 いたばししくむかいはらさんちようめ ばん ごう 板橋区向原三丁目7番9号	03-5964-5477
とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 ドリームタウン しゅうろうけいぞくし えんぴーがたじぎょう 就労継続支援B型事業所 ななテラス	〒173-0036 いたばししくむかいはら 板橋区向原3-7-7	03-5926-7945
とくていひえいりかつどうほうじんとうきょうわいだぶりゅーしーえーふくしかい 特定非営利活動法人東京 Y W C A 福祉会 Y's コート ゆい	〒174-0043 いたばししくさかした 板橋区坂下1-34-25 こうえきざいだんほうじんとうきょうわいだぶりゅーしーえーいたばし 公益財団法人東京 Y W C A 板橋 せんたー つくい館	03-5939-8623



# しゅうろうけいぞくし え ん びーがたじぎょう

## VI. 就労継続支援B型事業

ほうじんめい じぎょうしよめい 法人名・事業所名	しよざいち 所在地	でんわ めーる 電話・メール
とうきょうといたばし 東京都板橋区 とうきょうといたばしくりつはすねふくしえん 東京都板橋区立連根福祉園	〒174-0043 いたばしきかした 板橋区坂下2-8-1-101	03-5392-0761
しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人にりん草 おおやまふくしぎやうしよ おおやま福祉作業所	〒173-0024 いたばしきくおおやまかないちやう 板橋区大山金井町21-1	03-5995-6186
しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 J H C 板橋会 じえいえいちしーおおやま J H C 大山	〒173-0024 いたばしきくおおやまかないちやう 板橋区大山金井町38-12-104	03-3974-9981
かぶしきがいしゃ みやびか 株式会社ミヤビカ あいね さと みやび こもね 愛輪の里 雅 小茂根	〒173-0037 いたばしきくこもね 板橋区小茂根1-26-6	03-5926-5672
とうきょうといたばし 東京都板橋区 とうきょうといたばしくりつこもねふくしえん 東京都板橋区立小茂根福祉園	〒173-0037 いたばしきくこもね 板橋区小茂根3-12-21	03-3958-8831
とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人いたばし ひあしんす城北	〒173-0037 いたばしきくこもね 板橋区小茂根4-18-14	03-3956-9521
しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 J H C 板橋会 じえいえいちしーむら J H C 志村	〒173-0051 いたばしきくあずさわ 板橋区小豆沢3-6-7 2階	03-3967-3489
とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人みんなのセンターおむすび ときわの杜	〒173-0071 いたばしきくときわだい 板橋区常盤台3-27-12	03-5939-8994
とうきょうといたばし 東京都板橋区 とうきょうといたばしくりつとくまるふくしえん 東京都板橋区立徳丸福祉園	〒175-0083 いたばしきくとくまる 板橋区徳丸3-41-16	03-3935-7213
しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人友愛十字会 とうきょうちやうかくしやうがいしゃしえんせんたー 東京聴覚障害者支援センター	〒174-0056 いたばしきくしむら 板橋区志村2-19-5	03-3967-0051
ふえすていーなれんてかぶしきがいしゃ フェスティナーナレンテ株式会社 えふていーえる びー・わーく f t i ビー・ワーク	〒175-0094 いたばしきくなります 板橋区成増2-23-1 太郎第二ビル	03-6904-1095
かぶしきがいしゃ みやびか 株式会社ミヤビカ あいね さと みやび 愛輪の里 雅	〒174-0074 いたばしきくとうしんちやう 板橋区東新町2-20-1	03-5917-1473
うえるすてえつくかぶしきがいしゃ Wells Tech株式会社 じふてつくす GIF-TECH's	〒173-0004 いたばしきくいたばし 板橋区板橋2-64-13 G L O 板橋10階	03-6820-0731
かぶしきがいしゃ みやびか 株式会社ミヤビカ あいね さと みやび さくらがわ 愛輪の里 雅 桜川	〒174-0075 いたばしきくさくらがわ 板橋区桜川3-22-13 はいつきのみ 101号	03-6906-7372
いっばんしゃだんほうじん 一般社団法人 こみゆにていべーすどりハビリティーション協会 ビーチ Beech	〒174-0053 いたばしきくしみずちやう 板橋区清水町81-11	03-6909-6411
とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人ベアーフレンズ こもね作業所	〒173-0025 いたばしきくまのちやう 板橋区熊野町14-8	03-3958-6368
いっばんしゃだんほうじん 一般社団法人ブリストリード りそうとひかり	〒174-0041 いたばしきくふなと 板橋区舟渡3-28-14	03-5939-8530

# しゅうろうけいぞくし え ん びーがたじぎょう

## VI. 就労継続支援B型事業

ほうじんめい しぎょうしょめい 法人名・事業所名	しよざいち 所在地	でんわ めーる 電話・メール
しゃかいふくしほうじん そろ 社会福祉法人にりん草 とくまる福祉作業所 ふくしきぎょうしょ	〒174-0046 いたばしきほすね 板橋区蓮根3-9-26	03-3558-1910
しゃかいふくしほうじんじえいえいちしーいたばしかい 社会福祉法人 J H C 板橋会 じえいえいちしーあかつか J H C 赤塚	〒175-0092 いたばしきあかつか 板橋区赤塚1-8-15	03-3975-3299
しゃかいふくしほうじんじえいえいちしーいたばしかい 社会福祉法人 J H C 板橋会 じえいえいちしーこすもす J H C 秋桜	〒175-0092 いたばしきあかつか 板橋区赤塚2-15-20	03-5997-2832
いっばんしゃだんほうじん こ あ 一般社団法人コア こ あ ・ デイケア ・ センター	〒175-0092 いたばしきあかつか 板橋区赤塚4-33-11	9068853492
とうきょうといたばしき 東京都板橋区 とうきょうといたばしきりつあかつかふくしえん 東京都板橋区立赤塚福祉園	〒175-0092 いたばしきあかつか 板橋区赤塚6-19-14	03-5383-5741
いっばんしゃだんほうじん ぶ。り。ん と リー ど 一般社団法人プリントリード じー こ ジーコ	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 7-14-10	03-5939-8530
しゃかいふくしほうじん そろ 社会福祉法人にりん草 とくまる福祉作業所 くつきーはうすこすもす クッキーハウスCosmos	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 8-6-10	03-3936-8506
とうきょうといたばしき 東京都板橋区 とうきょうといたばしきりつたかしまだいらふくしえん 東京都板橋区立高島 平 福祉園 とうきょうといたばしきりつたかしまだいらふくしえんぶんじょう 東京都板橋区立高島 平 福祉園分場	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 9-1-8-201	03-3550-3403
とくていひえいりかつどうほうじん あ ど ぼ け い と かい 特定非営利活動法人アドボケイト会 り と る は う す リトルハウス	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 9-24-4	03-6361-0596
とうきょうといたばしき 東京都板橋区 とうきょうといたばしきりつたかしまだいらふくしえん 東京都板橋区立高島 平 福祉園	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 9-25-12	03-3550-3403
しゃかいふくしほうじんにほんきりすと けい ほう じ だ ん 社会福祉法人日本キリスト 教 奉仕団 とうきょうといたばしきふくしこうじょう 東京都板橋福祉工場 しゅうろうけいぞくし え ん びーがたじぎょうしょ 就 労 継 続 支 援 B 型 事 業 所	〒175-0082 いたばしきたかしまだいら 板橋区高島 平 9-42-7	03-3935-2601

# しゅうろうし えんじぎょう VII. 就労支援事業

## しゅうろうし えんじぎょう 就労支援事業とは

### じぎょうがいよう 【事業概要】

しょう 障がいのある人の一般就労の機会の拡大を図るとともに、しょう 障がいのある人があんしん 安心して働  
つづ き続けられるよう、しゅうろうめん 就労面とせいかつめん 生活面のしえん 支援をおこな

### しゅうろうめん しえん 【就労面の支援】

1. しよくぎょうそうだん  
しゅう 障がいのある人本人、かぞく 家族、じぎょうぬし 事業主などからのしゅうろうぜんぱん 就労全般に関するそうだん 相談におう 応じます。
2. しゅうろうじゅんびしえん  
めんせつ 面接やじっしゅう 実習を通じて、ほんにん 本人のきぼう 希望やてきせい 適性などをはあく 把握するとともに、しゅうろういよく 就労意欲やしよくぎょう 職業  
のうりよく 能力をたか 高めるなど、しごと 仕事に就くためにひつよう 必要なのうりよく 能力をみ 身につけるためのしえん 支援をおこな  
います。
3. しよくばいかくしえん  
はろーわーく 八ローワークとれんけい 連携しながらきゅうじんじょうほう 求人情報をていきょう 提供したり、どくじ 独自に関係をふか 深めてきたきぎょう 企業へ  
のしょうかい 紹介など、しごと 仕事に就くためのしえん 支援をおこな  
います。
4. しよくばじっしゅうしえん  
きぎょう 企業などでのじっしゅう 実習を通じて、つうきん 通勤のれんしゅう 練習をしたり、じっしゅうさき 実習先でしよくば 職場に慣れ、しごと 仕事を  
おぼ 覚えるためのしえん 支援をします。また、じっしゅうさき 実習先のきぎょう 企業にほんにん 本人へのりかい 理解をふか 深めるためのじょげん 助言をおこな  
ながら、しよくばかんきょう 職場環境のちょうせい 調整などのしえん 支援をおこな  
います。
5. しよくばていちゃくしえん  
ていき 定期またはずいじ 随時に、しよくばほうもん 職場訪問などをおこな 行い、ほんにん 本人やかぞく 家族、きぎょう 企業などをそうだんまどぐち 相談窓口として、あんしん 安心  
してはたら 働き続けられるようにしえん 支援をおこな  
います。

### たいしょう 【対象】

さいいじょう 18歳以上のくみん 区民で、きぎょうとう 企業等へのしゅうしょく 就職を希望しているまたはしゅうしょく 就職しているしょう 障がい者

### せいかつめん しえん 【生活面の支援】

にちじょうせいかつ 日常生活、けんこうかんり 健康管理、きんせんかんり 金銭管理、たいじんかんけい 対人関係、よ 余暇のかつよう 活用、ふくしサービス 福祉サービスのりようなど 利用等、せいかつじょう 生活上  
のさまざまなもんだい 問題について、じょげん 助言、そうだんとう 相談等のおてつだい 手伝いをします。また、いべんと イベントの実施、  
よ 余暇情報のよ 余暇情報のかじょうほう 提供等、ななかま 仲間づくりのおうえん 応援やじゅうじつ 充実したしよくぎょう 職業生活を送るおく 手伝いをします。



ほうじんめい しぎょうしよめい 法人名・事業所名	しよざいち 所在地	でんわ めーる 電話・メール	ページ
こうえきざいだんほうじんとうきょう 公益財団法人東京しごと財団	〒102-0072 ちよだくいいだばし 千代田区飯田橋3-10-3 とうきょう 東京しごとセンター4階	03-5211-2681	28
しゃかいふくしほうじんじえいいちしーいたばしかい 社会福祉法人J H C 板橋会 しょうがいしゃしゅうぎょう せいかつしえん せん たー 障害者就業・生活支援センター わーきんぐ・とらい ワーキング・トライ	〒174-0072 いたばしくみなみときわだい 板橋区南常盤台2-1-7	03-5986-7551 worktry@jhcitabash i.or.jp	31
しゃかいふくしほうじんにほんきりすとくほうしだん 社会福祉法人日本キリスト教奉仕団 いたばしくしょう しゃしゅうろうしえん せん たー 板橋区障がい者就労支援センター はーと・わーく ハート・ワーク	〒174-0063 いたばしくまえのちやう 板橋区前野町4-16-1 いたばしく ぼけんふくし せん たー かい 板橋区おとしより保健福祉センター1階	03-3968-9900 sasaki@jcws.or.jp	32

所在地	千代田区飯田橋 3-10-3 東京しごとセンター4 階
電話番号	03-5211-2681 (障害者就業支援課 直通)
ホームページ	<a href="https://www.shigotozaidan.or.jp/shkn/">https://www.shigotozaidan.or.jp/shkn/</a> (障害者就業支援課ホームページ)
事業内容	障害者就業支援事業の他、シルバー人材センター事業、全年齢層を対象とした就業支援サービスを提供する東京都しごとセンター事業、事業主に対する人材の確保及び職場環境整備等の支援に関する事業等を実施し、高齢者・障害者を含む幅広い都民を対象とした雇用・就業施策を推進しています。

## 障害者就業支援事業のご案内

－企業の障害者雇用を徹底的にサポートします！－

東京しごと財団では、障害者雇用のスタートから定着まで様々な支援メニューでサポートをしています。これまで障害者を雇用した経験が少ない企業でも、安心してご利用いただけますのでお気軽にご相談ください。

### 1 障害者雇用就業サポートデスク（飯田橋・多摩）

障害者と企業のための「障害者の雇用・就業」に関する無料の相談窓口です。相談は予約制で、来所・電話・オンラインに対応しています。また、施設内では、障害者雇用、障害理解に関する資料もご覧いただけますので、お気軽にご利用ください。

#### (1) 利用時間

飯田橋：月曜日～金曜日 9 時～ 17 時

多 摩：月曜日・水曜日・金曜日 9 時～ 17 時

※土日・祝日・年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）は休業

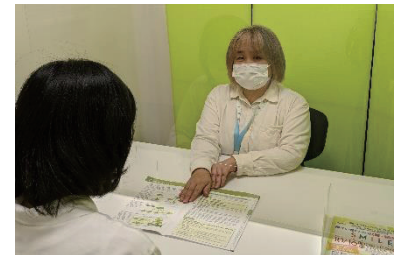
#### (2) 一般相談（予約制）

障害のある方やその関係者（家族・友人・知人・就労支援機関等）、また企業等の障害者雇用について、それぞれの状況やご希望に応じてご相談いただけます。

#### (3) 専門相談（予約制・飯田橋のみ対応）

・障害者のテレワーク導入や支援機器の活用等に関する相談：第 2・第 4 火曜日 13 時～ 17 時

・社会保険労務士等による社会保険や就業規則の整備等の相談：毎週木曜日 13 時～ 17 時



障害者雇用就業サポートデスク（飯田橋・多摩共通）[電話] 03-5211-5462

### 2 中小企業向けセミナー（年 2 回）

障害者雇用を進めるためには、まず障害者の特性や雇用制度、先行企業の取組等について知ることが重要です。そのため、専門家や先行企業の人事担当者等を講師に招いたセミナーを実施しています。

【対象】これから障害者雇用に取り組む都内中小企業の経営者・人事担当者等

コーディネート事業係 [電話] 03-5211-2682

### 3 企業見学支援事業（随時）

実際に働いている障害者の姿を見たり、企業の人事担当者、現場監督者から留意点等を聞くことにより障害者雇用のイメージがつかめます。

【対象】 障害者雇用を検討している都内企業の経営者・人事担当者等

コーディネート事業係 [電話] 03-5211-2682

### 4 障害者雇用実務講座（年 6 回）

障害者を雇用していない中小企業を対象にした集中講座です。障害者雇用に関する基礎知識やノウハウの習得から、自社の業務で障害者が従事できそうな業務の切出し等まで、参加者同士のグループワークも交えながら学ぶことができます。

【対象】 障害者を雇用していない都内中小企業の人事担当者等

コーディネート事業係 [電話] 03-5211-2682

### 5 職場体験実習

障害者を雇用するにあたって、基礎的な知識と並んで大切なのが、実際に障害者を職場に受け入れることにより蓄積される体験的なノウハウです。この体験的なノウハウを効果的に蓄積できるのが職場体験実習です。以下の事業により職場体験実習に取り組む企業を支援します。

#### 障害者雇用支援アドバイザーによる個別支援

障害者雇用支援アドバイザーが、実習のための業務の切出しや実習運営の留意点について丁寧に助言します。また「職場体験実習受入企業」に登録していただくと、地域の就労支援機関を通じて実習希望者を募ることができます。障害者雇用支援アドバイザーが地域の就労支援機関と企業の仲介（随時マッチング）もしますので安心して実習を行うことができます。

【対象】 実習生の受入れを検討中の都内企業

#### 職場体験実習面談会（年 8 回）・職場体験実習ミニ面談会（年 4 回）

実習受入れの準備ができたなら、実習を希望する障害者との出会いの場である面談会に参加することをお勧めします。面談会当日は、地域の就労支援機関も同行しますので、安心して面談することができます。

【対象】 実習受入れを希望する都内企業

#### 東京しごと財団職場体験実習助成金

職場体験実習生を受け入れる中小企業を支援する助成金です。

【対象】 本社又は事業所が都内にある従業員 300 人以下の企業（この他にも支給要件あり）

【申請】 詳しくはホームページをご覧ください。

コーディネート事業係 [電話] 03-5211-2682

### 6 障害者委託訓練事業

障害者委託訓練の一つである「実践能力習得訓練コース」は、雇用を検討している企業が、実際の職場を活用して訓練を行うことができます。訓練中の指導を通じて、業務手順や職場のルールを十分に伝えることができ、訓練生の業務遂行力や、必要な配慮点等について具体的に知ることができます。その上で、採用を検討できることが大きなメリットです。訓練終了後は当財団より委託料を企業にお支払いします。

【対象】 雇用を検討している都内企業（実践能力習得訓練コース）

委託訓練推進班 [電話] 03-5211-2683 [メール] itakukunren@shigotozaidan.or.jp



## 7 東京ジョブコーチ支援事業

雇用した障害者をスムーズに受け入れられるよう、「東京ジョブコーチ」が企業に出向いて職場定着を支援します。「東京ジョブコーチ」は、各職場や雇用されている障害者の状況・課題に応じて、業務指導やコミュニケーション支援、職場への啓発等を行っています。障害者のテレワークに関する相談にも対応します。

東京ジョブコーチ支援センター [電話] 03-3378-7057

## 8 職場内障害者サポーター事業

障害者の職場定着を推進するため、企業の人事担当者や障害者と一緒に働く職場の社員を対象に、「職場内障害者サポーター養成講座」を実施します。さらに、講座修了者が「職場内障害者サポーター」として、職場の障害者の支援を6か月間行った場合、奨励金を支給します。

【対象】 本社又は事業所が都内にある企業（この他にも要件あり）

職場内障害者サポーター事業運営事務局 [電話] 03-6734-1096

## 9 障害者雇用ナビゲート事業

### 1. 雇用前（テレワーク導入前）の環境整備を支援

- ・ 障害者を初めて雇用する、または障害者のテレワークを始める中小企業等を対象に、必要な準備を進め、円滑に採用活動（テレワーク導入）を行うための支援を行います。
- ・ 支援の内容は、仕事の切出し、雇用管理の制度設計（勤務日数・時間や休暇等）、職場内の理解促進、採用活動に関する支援、及びテレワークに必要な機器の提案等です。

### 2. 企業の雇用管理を長期的にサポート

- ・ 採用後3年間またはテレワーク導入後1年間にわたって雇用継続、テレワーク定着に向けた企業支援を行います。
- ・ 支援の内容は、仕事の教え方や指示の出し方に対するアドバイス、雇用管理制度や雇用環境の調整、及び症状悪化の際の対応に関する支援等です。さらに、障害者がテレワークを実施するにあたり、必要な機器等の整備に係る経費の一部を助成します。

雇用促進係 [電話] 03-5211-2318



#### 総合支援部 障害者就業支援課

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-10-3

東京しごとセンター4階

[電話] 03-5211-2681

[URL] <https://www.shigotozaidan.or.jp/shkn/>



#### 障害者雇用就業サポートデスク多摩

〒190-0023 立川市柴崎町 3-9-2

立川駅南口東京都・立川市合同施設 3階

（東京しごとセンター多摩と同じ建物内）

[電話] 03-5211-5462



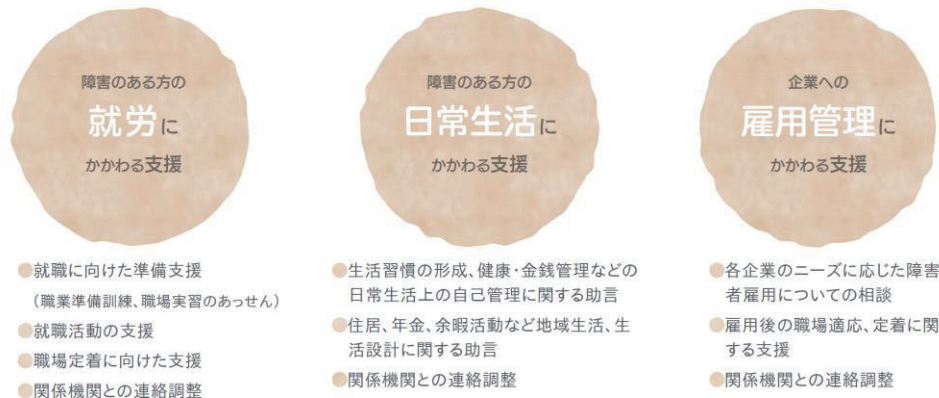
サイようくん

▼障害者就業支援事業のHPはこちらをご覧ください



所在地	板橋区南常盤台 2-1-7
電話番号	03-5986-7551
ホームページ	<a href="https://www.jhcityabashi.com/workingtry/">https://www.jhcityabashi.com/workingtry/</a>
事業内容	障害者就業・生活支援センターは、「障害者の雇用促進等に関する法律」に規定され、障がい者職業生活における自立を図ることを目的に全国に配置されている支援機関です。

### 障害者就業・生活支援センターの支援の概要



自立と社会参加に向けて羽ばたけるよう  
 あなたの就労を応援します。

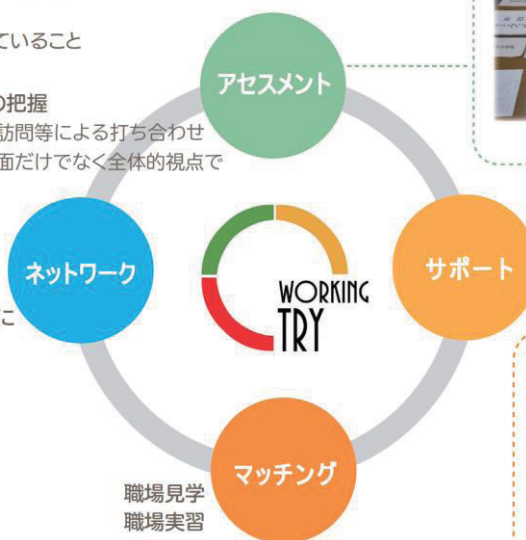
### ワーキング・トライ

● 私たちが大切にしていること

課題分析、ニーズの把握

【企業】個別訪問等による打ち合わせ  
 【障害当事者】就労面だけでなく全体的視点で

当事者、企業、  
 各関係機関とともに

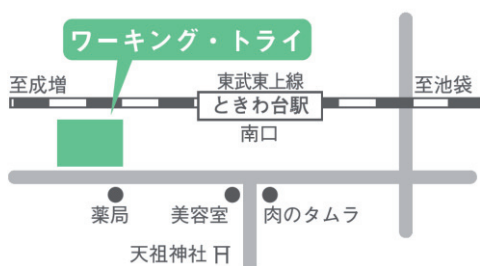


作業アセスメント



広域かつ、  
 継続的サポート

職場3者面談の様子



- 事業主の方へ
  - ・ 雇い入れに関する相談
  - ・ 職場定着に関する相談

- 障害のある方へ
  - ・ 就労相談、障害特性の把握
  - ・ 就職準備訓練の提案
  - ・ 就職活動、職場開拓
  - ・ 就職後の定着支援、調整

# いたばしくしょう しゃしゅうろうしえんせんたー はーとわーく 板橋区 障がい者就労支援センター ハート・ワーク

所在地	板橋区前野町 4-16-1 板橋区立おとしより保健福祉センター 1 階
電話番号	03-3968-9900
ホームページ	<a href="https://www.jcws.or.jp/heart-work/">https://www.jcws.or.jp/heart-work/</a>
事業内容	ハートワークは、板橋区に在住の障がいのある人たちが、社会人としての第一歩を踏み出そうとすると、また既に会社勤めをしているけれど様々な悩みや不安を抱えているとき、相談できるパートナー、そして頼りにできるサポーターです。

ハート・ワーク(板橋区障がい者就労支援センター)は、板橋区に住む障がいのある人が、職業に就き、社会参加ができるよう、就労支援事業を行っています。

## 相談・登録

○障がいのある人が就職活動を円滑に行えるよう、ハローワークと協力して就労や職業生活に関する相談をお受けしております。仕事のあっせんは、行いません。

### ※登録対象

- ・働く意欲がある方。
  - ・障害者手帳をお持ちの方。
  - ・住民票が板橋区の方。
- 注：福祉サービス（移行・B型）利用の方は基本、登録できません。

### ※登録期間

原則として登録日から数え三年間、更新する事も出来ます。

## 面接同行支援

○面接に同行し、ご本人の希望や仕事をする上で配慮していただきたいことをお伝えします。

## 通勤支援

○通勤に不安がある人に対して、一定期間、自宅の最寄り駅から職場まで同行します。

## 職場適応支援

○早く職場と仕事に慣れるよう、職場で一定期間支援します。

○職場適応援助員(ジョブコーチ)の派遣を必要に応じて依頼します。

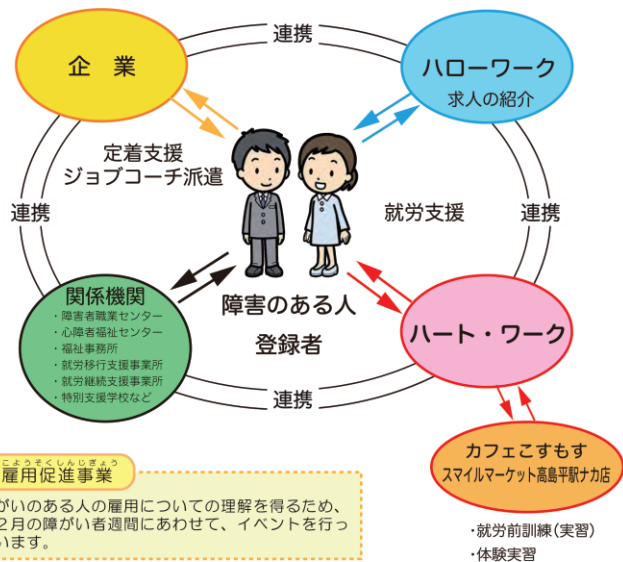
- ・東京ジョブコーチ（東京しごと財団）
- ・東京障害者職業センター

## 定着支援

○就労している人が職場に定着できるよう、職場訪問をして相談をお受けしたり、職場の様子も把握しながら継続的に支援します。

## 就労準備

- やりたい仕事をさがす
- 履歴書の書き方アドバイス
- 面接練習
- あいさつ、身だしなみ
- ことばづかい、ビジネスマナー



## 雇用促進事業

障がいのある人の雇用についての理解を得るため、12月の障がい者週間にあわせて、イベントを行っています。



余暇活動「ひまわり」で、レクリエーション運営に携わって頂ける方を募集しています。就労する知的障がい者の余暇の充実にご協力をお願いします。

## 機関誌「ハート・ワークだより」の発行

就労している人の情報交換の場として機関誌を発行しています。



## 余暇活動交流会「ひまわり」

企業ではたらく知的障がいのある、ひまわり会員が自由時間を楽しく過ごし、交流の輪を広げるための場です。活動にあたっては、障がいのある人に理解あるボランティア（ハート・ワークメイト）の協力を得て、レクリエーション活動を行っています。また、仕事帰りに立ちよれる、ひまわりトーキング（しゃべり場）を開催しています。



障がい者の雇用にご協力ください

障がい者は、事業主と職場の皆様のご理解と適切な援助があれば、十分な力を発揮して働くことができます。1人でも多くの障がい者が、職業を通じて社会参加が果たせるよう、障がい者の雇用について、ご協力をお願い致します。

ハート・ワークでは、事業主の方のご相談をお受け致します。また、就労支援員の定期的な職場訪問、職場適応援助員（ジョブコーチ）の派遣等の職場定着支援を行っています。

みんなの理解と協力で心も職場もバリアフリー





カフェ「HeartWork こすもす」は、企業などで就労を目指す障がい者の実習受入を行い、板橋区からの指定を受けて、就労に向けての体験と訓練の場として、喫茶・飲食業などを運営する福祉事業です。地域の皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

HeartWork こすもすは、板橋区立エコポリスセンターの地下1階にあります。玄関に入ってエレベーターもしくは階段でお越しください。

- 営業時間＝午前10時～午後4時
- 定休日＝土・日・祝・第3月曜、年末年始

喫茶とお食事（軽食）の他に、クッキーも販売しています。

店内は、中庭を囲うようにガラス張りで、陽射しが差し込み、地下とは思えない明るい空間です。また、外周の壁はギャラリーになっていて、絵画などさまざまな作品を展示しています。

※現在、感染症対策のため、テーブル・イスの数を通常より減らしています。ご了承ください。

天気の良い日には、中庭テラス席でのご飲食も可能です。ただし、天候によりご利用頂けない場合もございます。テラス席は、テーブル3卓・イス6脚ですが、さらに6脚まで追加できます。



いつもご好評を頂いている”こすもす特製ハート型のクッキー”は、毎日なくなり次第、販売を終了しますので、ぜひお早めにお買い求めください。

2枚で120円です。ごま味・チョコ味・コーヒー味・抹茶味・コーヒーチョコミックス味がございます。

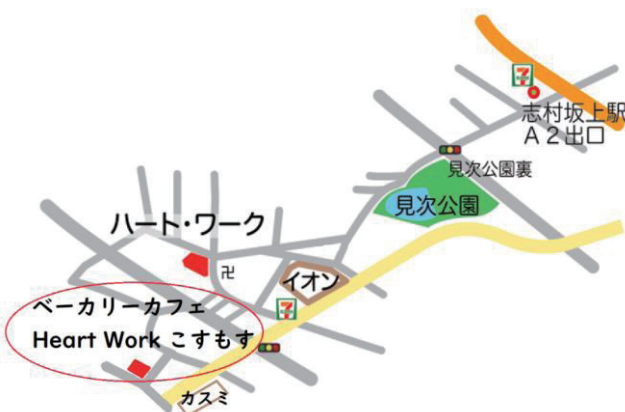
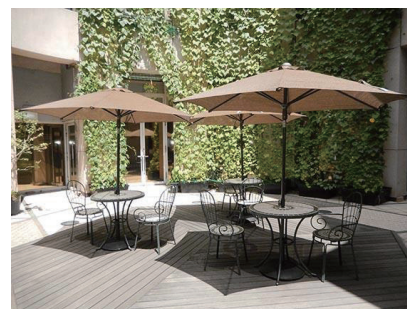
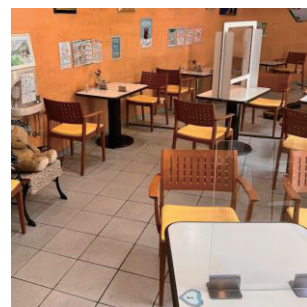
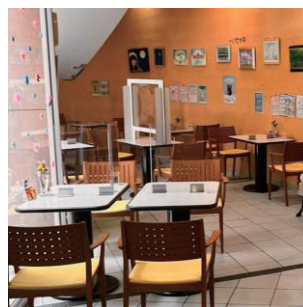
## こすもすでの実習について

板橋区障がい者就労支援実習店”こすもす”では、障がいをお持ちの方の実習を随時受け入れております。

- ・知的、精神、身体の内いずれかの障がいをお持ちで現在治療中であっても社会復帰を考えている方。
- ・過去に仕事に就いた事があって現在は仕事に就いていなくても又、就労する為に生活リズムを整えたい方。等、将来働きたいと考えている方を募集しています。

☆連絡先（店舗見学、登録は随時）

板橋区障がい者就労支援センター ハート・ワーク  
03 (3968) 9900



# 板橋区施設マップ

## 就労移行支援事業

- ① チャレンジド板橋区役所前
- ② ココルポート新板橋 Office"
- ③ SAKURA 池袋センター
- ④ ヒューマングロー
- ⑤ 東京都板橋福祉工場
- ⑥ まえの福祉作業所
- ⑦ fti ビジネス・スクール
- ⑧ 社会就労センター プロデュース道
- ⑨ 東京聴覚障害者支援センター
- ⑩ S-STEP 板橋

## 就労支援事業

- ① 東京しごと財団（地図上に未表示）
- ② 障害者就業・生活支援センター  
ワーキング・トライ"
- ③ 板橋区障がい者就労支援センター  
ハート・ワーク







令和 5 年 4 月発行

【編集発行】 〒174-0063 東京都板橋区前野町 4-16-1  
板橋区おとしより保健福祉センター内  
板橋区障がい者就労支援センター  
ハート・ワーク

TEL : 03-3968-9900 FAX : 03-3968-9966

Mail : [isschw@jcws.or.jp](mailto:isschw@jcws.or.jp)

※令和 5 年 2 月 28 日時点の情報で作成しています。